

日本に仏教の歴史

日本にある二つの重要な宗教は、神道と仏教である。どちらも日本人の日常生活に大切な役割を果たし続けている。アメリカの国務省によると、2020年頃人口の48.6%は神道を信仰し、46.3%は仏教を信仰しているそうだ¹。神道は日本で始まったのに仏教は海外から来た。だが日本仏教は世界の全部の仏教とは違う。長年にわたって特別で独自のものとなり特異な特徴を発展した。祭式とか経典などにたくさん独自の特徴が見えられる。料理にも違いである。例えば、日本の「精進料理」というものである²。

仏教は日本社会に影響を及ぼしたため、日本仏教の歴史を知ることが大切である。六世紀前には神道が一番人気がある宗教だった。だが神道に一つの神だけではない。神道の様々な「神」と言うことである。町、村、一つの家族の中でも特別な神を崇拝するかもしれない²。

それに対して、仏教はインドで始まった。神道と違い仏教は「仏」という人の教訓を辿る。仏は五世紀紀元前に生きたが紀元後1－2世紀に中国に広がった。だが仏教はインドから広がりながら全てのも文化中国のものになった。この広がり「シルクロード」のためだ。中国で長い年月をかけて広がり韓国に四世紀に紹介された。そしてついに、

「日本書記」によると、飛鳥時代に日本に紹介されたとのことである。この時代は六世紀だった。そして「日本紀」は、日本語の最も古い本だ²。

仏教介は人々がいいことだと思わなかった。この時代欽明天皇は様々な一族のリーダーに「どうしょうか」と聞き。猛烈な反対にあった。蘇我 稲目という蘇我一族のリーダーは支えた一方で、他の一族が断固反対であった。その人たちの心配は仏教が神道の神様を怒らせることだ。したがって、仏教を広げさせてはならないと思った。しかし欽明天皇は蘇我一族に仏教を礼拝させようとした。その後、蘇我一族は日本仏教の初期に重悪な役割を果たした。例えば、蘇我一族は仏教の最初のお寺を建てた²。

だが他の一族はこんなにさせられてはいけなと感じたから反対を続けた。その内、この反対は戦争になった。物部一族、物部の守屋に率いられて、蘇我一族に戦争を宣言した。しかし、それはダメだった。蘇我一族の蘇我稲目と聖徳太子に率いられて、勝った。その後、仏教は栄え、国中広まった。天皇が変わって、推古天皇のために聖徳太子が一番政府がスポンサーをあげたお寺を建てた。こんな寄与と他のことから聖徳太子は「日本仏教の創立者」と見られている²。

世紀を経るにつれて、日本の仏教は広がって変わったことであった。神道の特徴と交えて日本仏教は独自のことになった。そして、こんな広がりによく政府に助けられた。政府は国に割ったてたくさんお寺を建てた。仏教も政府に大切なものになった。例えば、様々な役人はよく仏教の僧であった。この時代に新しい宗派とか祭式とか哲学が生

まれた。特別な例は「バジラヤナ」と言う宗派だ。他の特別な例は鎌倉宗派である。これは日本が貴族から侍時代に変わる時生まれた宗派だ。鎌倉仏教は現代の「前仏教」と言う宗派の元である。本当に殆ど千年間ぐらい政府の助けることと栄えたことは珍しいことある²。

しかし、それは明治維新で変わった。明治政府は最も仏教に敵対的だった。神道をまた国の主要な宗教に戻したかった。この方針は「神仏分離」と呼ばれた。果たして、政府は様々な仏教を虐げるためにたくさん規約を定めていた。同時に、世論も仏教に対立する意見を発展し始めた。例えば、仏教機関が退廃的になったことはよく社会が感じたことだった。この頃、たくさんの家族が様々な仏教機関と加入者であったからよくお機関に金を施さなければならなかった。これはドイツであった宗教改革のようだ。暴力が始まった。お寺が滅ぼされ、僧が殺され、本が焼かれた。明治維新の間に日本仏教が殆ど滅ぼされた²。

この暴力から仏教機関は変わった。日本は近代化を経験する同時に、仏教機関がその移行をてめに助けると触れ込みた。機関に事務改革があった。そして大抵仏教は最も「西」と自分を排して見た。洋風科学と哲学を集めて「新仏教」というものが始まった。だが新仏教の他の特徴は、政府に働きかけることが必要であった。そこで、仏教機関が日本政府の帝国主義をした、戦争の間もだった²。

第二次世界大戦中に色々な仏教組織が作られた。例えば「血盟団」という組織だ。この組織は「井上 日召」という人によって率いられた。この人はテロリストであった。血盟団は、「五・一五事件」という事件で犬養 毅首相を殺した。理由は、犬養 毅首相が軍隊を下げることを拒んだ。その頃、日本は最も国粋的になっていたからテロリストの標的になった。こんな状況は、戦争が終わるまで変わらなかった²。

戦後、占領政府が政教分離を実施した。仏教機関が政府から別れた。でも、社会の目の前に、仏教の僧はまだ戦争に囚われていた。だから、その頃から平和ための取り組みがたくさんあった²。

今日、たくさん新しい戦後始まった仏教学校がある。例えば、創価学会と立証校切開という学校が始まった。それらは今日日本で一番大きい仏教機関である。この機関は「社会責任」という考えを教えたから、人気になった。でも、まだ過激なこともある。例えば、1995年に地下鉄サリン事件は「オウム真理教」という仏教テロリスト機関がしたことであった。だから、日本社会と仏教のところはまだ複雑なところがある²。

参考文献

[1] U.S. Department of State. (n.d.). U.S. Department of State.
<https://www.state.gov/reports/2020-report-on-international-religious-freedom/japan/>

[2] “Buddhism in Japan.” *Wikipedia*, Wikimedia Foundation, 12 Oct. 2024,
en.wikipedia.org/wiki/Buddhism_in_Japan#.